

# 平成維新を実現する都民の会第33回運営会議議事録

※敬称略（記録・文責：杉原健児）

ての提案を行って行く。P.11参照。

## 【6】「首都圏市民会議」：

山崎氏より、2月21日の会合の報告と3月1日の講演会の報告があった。（本会報P.4 P.10参照）

## 【7】「運営細則改定」について：

杉原より、運営会議の運営上と、総会・運営会議議決方法の疑義をなくすために、副代表会議合意事項として、下記2件の提案があった。

### (1)運営会議定足数「2/3」を「1/2」に改定する件：

討議の後採決し、全員一致で承認した。

### (2)総会・運営会議の可決数「出席構成員の過半数」を「有効投票数の過半数」と改定する件：

討議の後採決し、全員一致で承認した。

改定の内容は、本会報P.5に掲載します。

## 【8】「年会費1口1000円」の提案(P.7)：

杉原より「会報を隔月・年6回刊とし、年会費を1000円にして会員を増やしたい」との提案があり、皆の意見を求めた。主な意見下記の通り。

会報月刊・年12回刊は維持したい／FAX送信を検討してはどうか／現3000円は決して高くない／写真等を取り入れ内容を面白くすべきだ／会費1000円ならば気楽に入会する人が増える／入会年のみ1000円はどうか／会員拡大についてはもっと総合的に検討すべき、など。今後も検討する。

## 【9】「パンフレット原案」の提案：

望月氏より「パンフレット原案」が回覧され、検討した結果、役員名簿を追加掲載することとした。本期は期間が短いので、仮印刷で試験的使用を行い、その成果を踏まえて、次期本印刷する。

## 【10】「小川敏夫参議院候補推薦依頼」について：

治田氏より表記件の依頼があり、協議した。小川氏は衆議院選候補の推薦は得ているが、参議院候補として改めて手続きが必要であり、次号会報に、政見・略歴・推薦理由を掲載し、4月運営会議で有志の協力を求め、東京都在住会員の推薦名簿を作成し、5月の運営会議で諮ることとした。

## 【11】「新ブレークスルー思考」の講義依頼提案：

大谷氏より、海辺不二雄氏講演依頼提案があり検討した結果、多くの参加者を集めため、首都圏市民会議レベルで開催することとした。

## 【12】「新しい組織に向けて」の提案：

山崎氏より、本会報P.8掲載の提案があり、討議した。会の名称変更等について、かなり突っ込んだ意見も出され、次回以降更に検討となつた。

## 【次回】第34回運営会議：1998年4月7日(火)

18:30～21:00 新宿リサイクセンター。

## 「平成維新東京」の各種活動状況

【A】財務会計（担当・神村知行）1998/02/28現在  
収入：前期繰越 591,309 支出：会報発行 677,909  
会費収入 553,500 その他経費 16,630